



「シン・メニューフェア」が無事終了しました



二学期が始まり、朝晩は秋の気配を感じる頃となりました。
先月21日には、ピアザ淡海にてシン・メニューフェアを開催しましたところ、109名の先生方や子ども関係者の皆様に参加していただきました。

58団体(個人)の支援者の方々や参加していただいた皆様からいただいた感想の多くに、「また来年度も参加したい」とあり、新たな活力を付与していただいたところです。ありがとうございました。

一方で、たくさんの先生方から「知らなかった…、行きたかった…」というお話も伺い、来年度への課題となりました。

今月号では、参加された皆様の感想の御紹介や様子、新着情報をお届けします。これからの学校教育の参考にしていただければ幸いです。

☆話題先取り情報☆



「シン・メニューフェア」を来年度も実施する方向で進めています。

<実施の場合:時期は7月後半、時間は午後、場所は未定>

実施可能の際は、どうぞよろしく願いたします。決まり次第御案内させていただきます



☆新メニュー紹介☆

・「主権者教育」(あもる+)…分野3. 社会・金融・経済 コード:21702 対象:中・高・一般

民主主義の価値と意味を体感するゲーム型ワークショップを取り入れ、政党のマニフェストを読み解きます。身近な生活や社会の変化を感じる疑似体験を通じ、政治について学びます。

☆メニュー関連紹介☆

・滋賀県教職員互助会…分野10. その他 コード:2501 対象:県内公立学校

「学校生き生き活動支援事業」として学校教育活動の助成金を提供してきていただいた事業が、今年度で終了します。学校にも案内がいていると思いますが、9/2時点で残り枠が約15校となっています。まだ活用しておられない学校がございましたら是非教職員互助会へお問合せください。ラストチャンスです。(様々な講師や支援者の方への助成金最大20,000円)

☆今月の言葉



「万里一空」…一つひとつの水蒸気が集まって一つの大きな雲を形成するように、私たちが成長するには、やるべきことを見失わずに、大きな目標に向かって一步一步努力し続けることが大切だという意味。

<メニューフェアの感想あれこれ>

【参加者】

- ・直接支援をしてくださる方々と話をして具体的なイメージが持てた。話すことで内容や領域の幅が広がり今後有効活用できそうだ(保育園)
- ・参加してみて様々なメニューがあることが具体的にわかり、より専門的な分野の方から授業を受けることができると実感した。来年度は同僚も誘いたい。(小学校)
- ・約2時間でも時間が足りずもっと回りたかった。担任の先生にもっと参加してほしいフェアである。(小学校)
- ・たくさんの先生方や関係者の方に知ってもらいたいフェアであると感じた(小学校)
- ・学校で活用するのに具体的なイメージが描けた。学校と県と支援者(会社等)との距離が近づいた(小学校)
- ・教科書以外の生きた学びがたくさんあることを知り、今後に生かしたい。(小学校)
- ・他にも参加したい先生方がたくさんいたが、研修会等が重なり残念がっておられた。広げたい。(中学校)
- ・普段関われないたくさんの業種の方の話が聞いて興味深かった。(中学校)
- ・総合的な探究の時間でのプログラムの連携先がたくさん見つかった。つながれる機会ができた。(高等学校)
- ・様々な業種の方、団体、個人が教育現場に貢献しようと工夫されていることに驚いた。活用したい(養護学校)
- ・視野が広がり、新しい世界を見ることができとてもよかった。(多数)
- ・学校だけでは実感できない学びを目の当たりにして、その必要性を改めて感じた。(教育委員会)
- ・情報満載で、様々な学習教室の場面で企画構想が広がりとてもよかった。(CS関係者)
- ・新たな発見がたくさんあって、一般のメニューもたくさんあることが分かり良かった。(各子ども関係団体)



【支援者】

- ・普段接することができない学校関係者の方と直接話げできたことはニーズを知る上で大きな成果であった。
- ・参加者の声から、新しいメニューを検討するきっかけができた。
- ・一人ひとりの方とじっくり話げできたり、学校現場での実態がわかり必要性が感じられたりした。
- ・支援者同士の交流もできてよかった。
- ・高校の先生方にもっと参加してほしい。時間ももう少しあればありがたかった。
- ・対話式の貴重な一歩を踏み出せた気がする。



*全ての皆様の感想を紹介できなくて申し訳ございません。

皆様にとって、今日も明日もいい日になりますように！！